全教職員の参画によるグランドデザインの作成演習

マネジメント・プロジェクト高等学校部会



学校教育のように組織的・計画的に教育活動を展開していく上で重要なことは、 その学校で育成を目指す資質・能力観の具体化と共有化である。つまり、目標の ベクトルを揃えることが必要である。

村川 雅弘

1. ねらい

学校のグランドデザインを協働で作成することにより、教員一人ひとりが目指す学校 像や育てたい生徒像について共通理解し、その実現に向けて、広い視野に立って教育活 動をとらえ直すことで、カリキュラム・マネジメントに取り組む足掛かりとする。

2. 準備物

- (1) グランドデザイン検討シート(高等学校版)・・・・・・・・・・付録1
- (2) SWOT 分析シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 付録2
- (3)『育成を目指す資質・能力の具体的な姿』 (平成 29 年度マネジメント・プロジェクト作成)・・・・・・・・付録3
- (4)年間行事予定表等
- (5) 付箋紙
- (6) サインペン

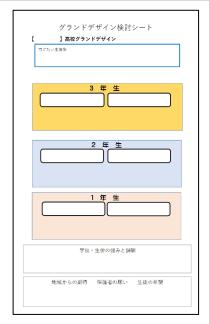
3. グランドデザインとは

Oグランドデザインとはなにか

生徒や保護者, 地域の方々の願いや期待を踏まえ, 目指す学校像や目指す生徒像を描き, 学校教育全体の中で, どのように取り組んでいくかを示した構想図。カリキュラム・マネジメントを展開する地図ともいえる。

- ○グランドデザインの意義
 - ・学校の教育目標が明確になり、カリキュラム・マネジメントの推進につながる。
 - 学校における教育活動がバラバラにならないよう、教職員が同じ目線に立って教育 活動を行うことができる。
 - 担当教科や分掌で行っていることへの価値付けができる。
 - 何が大事で、優先的に手を付けるべきか、教員として注力すべきことが明確になる。
 - ・学校説明資料等として活用することにより、保護者や地域への情報発信力を強化することができる。

4. グランドデザイン検討シート



「カリキュラム・マネジメント」の実現に向けては、校長を中心としつつ、教科等の縦割りや学年を越えて、学校全体で取り組んでいくことができるよう学校の組織や経営の見直しを図る必要がある。(中央教育審議会「答申」2016.12.21)と述べられており、管理職や特定の教職員のみではなく、全教職員でカリキュラム・マネジメントを実現することが求められている。

グランドデザインの作成においても、全教職員の参画により検討ができるよう、図 1(付録1)のグランドデザイン検討シートを用いることとした。ワークショップ型の校内研修等により検討することを想定している。

図1(付録1)グランドデザイン検討シート

5. SWOT分析シート

高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説総則編では、学校の教育目標の設定に際して以下の点を踏まえることが重要としている。

- (1) 法律及び、学習指導要領に定められた目的や目標を前提とすること。
- (2)教育委員会の規則、方針等に従っていること。
- (3) 学校として育成を目指す資質能力が明確であること。
- (4) 学校や地域の実態等に即したものであること。
- (5) 教育的価値が高く、継続的な実践が可能なものであること。
- (6) 評価が可能な具体性を有すること。

(「解説」p52)

_		
	内部環境	外部環境
プラス面	・素直な生徒が多く、教師の指導に 乗やすい。 ・新入生の部活動加入率が7割を超 え、放課後も活気がある。 ・生徒主体の学校行事が多く、盛り 上がる。 ・国公立大学を中心に毎年多くの合 格者を輩出している。	・駅から近く、交通の便が良い。 ・伝統校として認知され、地域から様々な協力が得られる。 ・同窓会がしっかりしており、協力を得やすい。 ・高大連携がしっかりしており、 大学の協力が得られやすい。
	内部環境	外部環境
マイナス面	・生徒も教師も非常に多忙で、余裕がない。 ・まじめに授業に取り組むものの、受け身である。 ・補習と部活動の関係があいまいで文武両道があやしくなってきた。 ・不登校や保健室を利用する生徒が増加した。 ・機能していない会議や委員会が多い	・学区が広く、交通の便はいいが通学に時間がかかる生徒が多い。 ・通学路の周辺にゲームセンター等があり、誘惑が多い。 ・地域住民の期待とともに厳しい目もあり、登下校の様子などから苦情を受けることがある。 ・進路決定を子ども任せにする保護者が多い。

カリキュラム・マネジメントの観点から 自校の教育目標を検討する際には,(3) ~(6)の点が重要である。グランドデザ インの検討についても同様と考え,学校の 内外環境を把握・分析し,特色ある活動を 生み出す手法であるSWOT分析を用い て,学校・生徒の実態を把握する。SWO T分析の結果を基に,それぞれの参加者が 考える学校・生徒の強みと課題を付箋に書 きだし,グループ内で共有する。

図2 SWOT分析シートの例

6. 『育成を目指す資質・能力の具体的な姿』

学校・生徒の実態,強みと課題を把握したうえで、生徒に身に付けさせたい資質・能力を、図3(付録3)『育成を目指す資質・能力の具体的な姿』を参考に、どの学年で重点的に育成するかも含めて検討する。

資質・能力を検討する際は、参加者のキャリアステージや専門教科、校務分掌等により、捉え方が異なることが予想される。また、「〇〇カ」といった抽象的な形のままでは、資質・能力を育成するための具体的取組を考えることが難しいため、その資質・能力を十分に身に付けた生徒の発言や行動などの具体的な姿のイメージを出し合い、共有する。





資質·能力	小カテゴリー	ı	具体の姿	
協働する力	场景的問題解決能力	ă	相手の異なる意見についてどこが違うかみいだすカ	_
協働する力	話し合うカ	ā	相手の考えを理解できるカ	
感性・表現・製造の 力	表现力	å	曖昧を具現化する思考カ	
感性・衰弱・製造の 力	表现力	ă	相手の立場に立って自分の思いや考えをわかりやすく伝える姿	
感性・衰弱・製造の力	创造力	á	アイディアを集め、再構築する	
伝える力	正しく伝える	ă	相手によって伝え方をかえるカ	_
伝える力	正しく伝える	ā	相手の表情をみとりながら、伝えるカ	
伝える力	税党的に伝達する	å	ICTを活用して伝えるカ	
伝える力	自分で実務する	å	相手を引きづける(声のトーン、強弱、間)	
開発を乗り越える力	尼耐力	á	あきらめないカ	
メタ部知力	プロセスの様り返り	Ļ5	今までの過程を価値づけることができるカ	
問題解決力	問題発見力	Į,	意味がわからないと言えるカ	
協働するカ	场面的具程程法程度	Į,	意見を由しあうカ	
先を見通す	光を見越し利料するか	ķ1	イメージするカ	
先を見通す	光を見越し利料するか	ķΝ	一度決めても、考え続ける	
困難を乗り触えるカ	仲間と共に乗り除える力	ĻΝ	生きるという本質を考え続けるカ	
困難を乗り触えるカ	忍耐力	Į,	板挟みを乗り越える力	
批判的思考力	様独に基づ(判断	3	裏付けをもとに分析できるカ	
感性・表現・製造の力	感性·想像力	3	動きながら感じてみるカ	
伝える力	視覚的に伝達する	义	絵や写真を使って伝えるカ	
批判的思考力	基本汇基代利用-支付8	8	「おやっ?なんか変だぞ」に気づくカ	
協闘する力	场面的贯起解决批准	8	折り合いを付ける力	
感性・表現・製造の力	感性-直感力	8	おもしろい!素敵だな!と身体が感じる	
困難を乗り触える力	折れないカ	B	折れない心	
問題解決力	创造的問題解決力	ψ	課題を言葉にする力	
問題解決力	创造的問題解決力	办	考えを短い言葉で書き出すカ	
問題解決力	创进的問題解決力	þ	解決方法を実行する力	
問題解決力	创进的問題解決力	ψī	解決方法を順序よく実行するカ	
問題解決力	発想力·想像力	ψī	解決方法を構想する力	
問題解決力	発想力·想像力	ψī	型をはずして考える力	
問題解決力	発想力·想像力	ψı	型に入って考えるカ	
問題解決力	問題解決力	ψ	解決したことを他の場合に置き換えて考えるカ	
問題解決力	問題発見力	ψī	解決方法の間違いに気付くカ	
問題解決力	問題発見力	ψ'n	解決方法を検証し、組み立て直すカ	
問題解決力	問題発見力	ψ'n	解決方法を逆向さにたどろカ	

図3 (付録3)『育成を目指す資質・能力の具体的な姿』(平成29年度マネジメントプロジェクト作成)

7. 具体的な取組の検討

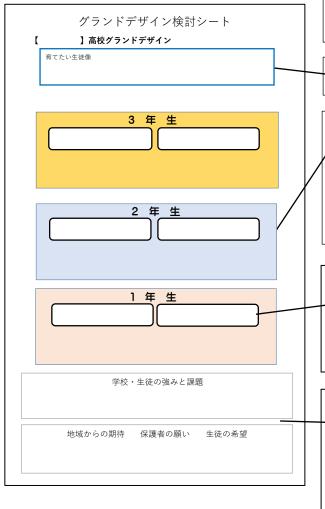
資質・能力を育成するための具体的取組について考える。現在行われている教育活動を、その活動を通して、生徒が「何ができるようになるか」を考え、目的や意義について共通認識をもつ。また、資質・能力の育成という視点から見直すべき点や新たな取組についても意見を出し合う。

学校の年間行事予定表,総合的な探究の時間の年間指導計画,ホームルーム活動年間指導計画,キャリア教育の全体計画,学年経営計画等を準備する。

8. 演習プログラム例

~ 目標~

- ○グランドデザインを作成すること自体が目的ではなく、グランドデザインを活用し、 PDCA サイクルをつくることの大切さに気付く。
- ○教職員一人ひとりが、グランドデザインの趣旨を理解し、ホームルームや教科指導、 校務分掌等における取組が学校教育目標の実現につながるといった広い視野で教育 活動を捉え、自分に何ができるのかを具体的に考える。





Step6 ワールドカフェで交流

多面的・多角的な視点で新たな気付きが得られることが期待される。

Step 5 育てたい生徒像の文章化

Step 4 具体的取組の検討

年間行事予定表等を基に、その活動を通して、 生徒が「なにができるようになるか」を考え、 目的や・意義について共通認識を持つ。見直す べき点や新たな取組について考える。

Step 3 育成を目指す資質・能力の検討

•『育成を目指す資質・能力の具体的な姿』を 参考に検討する。生徒の具体的な姿(発言や行動など)を想定し、共有する。

Step 2 学校・生徒の実態把握

- SWOT 分析によりそれぞれの参加者が考える 学校・生徒の実態,強みと課題を付箋に書き出 し共有する。
- ・参加者それぞれが把握している保護者や生徒の願い、地域からの期待に関わる情報も付箋 に書いて共有する。

Step 1 4~5人のグループを作る。

• 教科や年齢の異なるグループとすることで、教科横断的視点の獲得や世代を超えたコミュニケーションの場とすることができる。

グランドデザイン検討シート

【 】高校グランドデザイン

育てたい生徒像

3 年 生

2 年 生	



学校・生徒の強みと課題

地域からの期待 保護者の願い 生徒の希望

【付録2】

わが校の SWOT 分析

	内部環境	外部環境
プラス面		
	内部環境	外部環境
マイナス面		

〈内部環境の例〉

ヒューマンウェア

生徒, 教職員, 管理職

ハードウェア

施設・設備, 研究指定, 予算

ソフトウェア

校風・伝統

〈外部環境の例〉

保護者, 地域住民

関係機関,公的機関,他の学校

卒業生, 同窓会

産業

自然, 風土, 歴史, 文化

マネジメントプロジェクト

育成を目指す資質・能力の 具体的な姿 ~資質・能力別~



青森県総合学校教育センター 平成29年度 マネジメントプロジェクト

思考力・判断力・表現力 (汎用的スキル)

~知っていることをどう使うか~

メタ認知力

今、自分が考えていることや理解の程度、感じていることなどを自分自身で感じ取り、それに応じて思考や学び、行動などをより良い方向にコントロールする力。「自分は何をよく知っているのか、何が苦手か」「自分はどんな風に考えがちか」「どうすればよく覚えられるのか」「分からない時にはどうしたらよいか」など、自分自身や人間一般の思考、記憶、理解、知識、そして学びなどの性質について正しく知っていることも大事。自己省察、自己評価、振り返りなども近い概念。

批判的思考力

批判的・多面的思考 論理的思考 客観的思考 根拠に基づく判断 種々の情報に対して、その正しさを根拠にもとづき、客観的、論理的に評価したり、他の見方や考え方はないだろうか?などと多様な視点から考えたりする力

先を見通す力

リスク対応力 法則を見いだす力 先を見通し判断す る力 ある行動や出来事、働きかけの結果としてどのようなことが起こるのか、何をどうすればうまくいくのか、何をするとうまくいかないのかなどを予測し、それにもとづき適切な判断をする力

伝える力

分かりやすく正し く伝える力

考えや気持ちを 伝える力 自分の考えや主張、調べたことなどを分かりやすく、正しく伝える力。 論理的に視覚的に伝達する力、考えたことや理解したことを自分で 実感したり、整理したりするための表現力や、感じたことや気持ちを伝える力、他者との双方向的なコミュニケーションの力。

問題解決力

問題解決力 発想力·創造力 創造的問題解決力 問題発見力 情報分析力 明らかにすべきこと、知りたいこと、改善すべきこと、知りたいことなど、自分や自分が属する集団にとっての課題や問題を発見し、その解決や目標達成をなしとげる力

協働する力

協働的問題解決能力

話し合う力

学びを深めたり、目標の達成を行ったりするために、他者と協力する力。話し合いで多様な意見を引き出したり、異なる意見を持つ人と建設的に議論を進めたりすることや、それぞれが自分の能力を発揮して目標達成のための役割を果たしたり、助け合ったりすること、立場や背景、専門が異なる人と共通の目標に向かい、調整しながら行動することなど

感性・表現・ 創造の力

音楽や造形物、自然物や身体、形や色、音、触感、言葉や記号などから何かを感じ取ったり、それを通じて表現をしたり、美しさや新しい価値を生み出したりする力

これらの資質・能力の 具体的な姿を集めました! カテゴリー別と 思いつく姿のアイウエオ順 の2種類があります。 ご活用ください!

学びに何かう力・人間性

~社会の中でどのように関わっていくか~

困難を 乗り越える力

忍耐力

間違いや失敗 から学ぶ態度 大変なことでも粘り強く 取り組んで最後までやり 遂げる姿勢や、間違え や失敗にも意欲を失わず、 そこから学んで再挑戦す る態度などのこと



愛する小

生命や自然を 愛する心

国や郷土,文化,伝統を愛する心

自分,家族,友人 を愛する心 生き物や自然、国や郷土、伝統や文化、家族 や友人、そして自分自 身について、愛情や尊 重する気持ちを持ち、 大切にしようと思う心

協力しあう心

協働する態度

リーダーシップ

責任感

集団の中で積極的に他者と協力したり、関わりを持ったり する態度や、集団において自らの役割を果たそうとする責任感、集団を目標達成に方向づけたり、まとまりを維持したりするリーダーシップなどのこと

より良い社会への意識

社会をより良くしようとする態度

社会参画

人々の生活や社会の仕組みを見直し、より良いものにしようとする意識や、そのために社会とを極的に関わり、大切ななをしいこと、必要とする態度などのことを実践しようとする。

好奇心・探究心

真理の探究

好奇心

課題発見する態度

知らないことを詳しく知りたいと思う気持ち、身の回りのささいな出来事にも巨興味というを持つ態度、知りたいことを見つけっとする姿勢、なぜだろう? どうなっているのだろう? 何が正しいのだろう? などりないことを見つかる と思う心



何上心

より高いものを目指して、自ら決めた目標に向けて努力したり、一人の人間としてより良い生き方や自分らしさを求めようとしたりする態度

正しくあろうと する心

規範意識

自律心正義

ルールを守ろうとする心、道 徳的に正しくあろうとする心、 欲望や感情に流されない自制 心、公平・公正であろうとす る心、悪いことを憎む心

他者に対する 受容・共感・敬意

共感

多様性の受容

敬意·感謝

人それぞれが多様な考えや意見、 価値観を持つことを理解し、それ が自分と異なる人も受け入れる態 度や、相手の気持ち(喜びや感 動、悩み、苦労など)に共感した り、敬意や感謝の心を持ったりす ることです。異なる文化の人々や 自分と年齢が離れた人々への受 容、共感・敬意

			<i>小カテゴ</i> リー	l	具体の姿
1	メタ認知力	1	客観的に見るカ	じ	自分に必要な力がわかる力
2	メタ認知力	1	客観的に見るカ	じ	自分自身を観察することができるカ
3	メタ認知力	1	客観的に見るカ	じ	自分には何ができるのか常に考え、生かそうとするカ
4	メタ認知力	1	客観的に見るカ	じ	自分のできること、できないことに気がつく
5	メタ認知力	1	客観的に見るカ	ち	知識のたこ壺から抜け出し、客観的に外から見ようとするカ
6	メタ認知力	1	客観的に見るカ	に	認知についての認知力
7	メタ認知力	1	客観的に見るカ	25	分析を元に他者と比べるカ
8	メタ認知力	1	客観的に見るカ	み	見落としていたことに気づき再吟味するカ
9	メタ認知力	1	客観的に見るカ	む	無意識を意識に変えようとするカ
10	メタ認知力	1	客観的に見るカ	ŧ	モヤモヤを抱える自分を省察しようとするカ
11	メタ認知力	1	客観的に見るカ	ŧ	物事を客観的に見ることで気配りができるカ
12	メタ認知力	2	プロセスの振り返り	い	今までの過程を価値づけることができるカ
13	メタ認知力	2	プロセスの振り返り	じ	自分の軌跡を表現できる力
14	メタ認知力	2	プロセスの振り返り	じ	自分の変容を漢字表現できるカ
15	メタ認知力	2	プロセスの振り返り	じ	自分に合った、目的に到達するプロセスを組み立てることができるカ
16	メタ認知力	2	プロセスの振り返り	じ	自分の今の心の状態がどうなっているのかわかろうとするカ
17	メタ認知力	2	プロセスの振り返り	じ	自分にとってどんな意味があったのか考えるカ
18	メタ認知力	2	プロセスの振り返り	な	何のために取り組んでいるのか自問自答できるカ
19	メタ認知力	2	プロセスの振り返り	な	なぜできなかったのか、目を背けず分析しクリア―しようとする
20	メタ認知力	2	プロセスの振り返り	ま	学んだことを振り返り、自分の言葉で話せること
21	メタ認知力	3	改善への力	じ	自分自身の課題に気づき改善しようとするカ
22	メタ認知力	3	改善への力	じ	自分に備わっている知識や能力を場の必要性に応じて生かすことができるカ
23	メタ認知力	3	改善への力	ち	チャレンジできそうな度合いがわかるカ
24	メタ認知力	3	改善へのカ	ね	眠っている能力を引き出そうとするカ
25	メタ認知力	3	改善への力	3,	分析を元に自己コントロールするカ
26	メタ認知力	3	改善への力	よ	よりよい方向へ向かうために改善しようとすること

	資質·能力		<i>小カテゴ</i> リー		具体の姿
1	問題解決力	1	情報分析力	け	経験を引っ張り出す
2	問題解決力	1	情報分析力	と	友達の考えを聞き、その違いに気付く
3	問題解決力	1	情報分析力	ŧ	目標設定ができる力
4	問題解決力	2	創造的問題解決力	か	課題を言葉にする力
5	問題解決力	2	創造的問題解決力	か	考えを短い言葉で書き出す力
6	問題解決力	2	創造的問題解決力	か	解決方法を実行するカ
7	問題解決力	2	創造的問題解決力	か	解決方法を順序よく実行するカ
8	問題解決力	2	創造的問題解決力	l	失敗から課題を見つける力
9	問題解決力	2	創造的問題解決力	じ	自分の考えが何であるか、根拠を持って言えるカ
10	問題解決力	2	創造的問題解決力	せ	正解は一つではないと思える
11	問題解決力	2	創造的問題解決力	ち	挑戦するカ
	問題解決力	3	発想力·想像力	か	解決方法を構想するカ
	問題解決力	3	発想力·想像力	か	型をはずして考えるカ
14	問題解決力	3	発想力·想像力	か	型に入って考える力
15	問題解決力	3	発想力·想像力	き	きまりにとらわれず考えるカ
16	問題解決力	3	発想力·想像力	<	比べて考えるカ
	問題解決力	3	発想力·想像力	た	立ち位置を変えて取り組もうとするカ
	問題解決力	4	問題解決力	か	解決したことを他の場合に置き換えて考えるカ
	問題解決力	4	問題解決力	ぜ	
	問題解決力	 	問題解決力	つ	使いたい情報を抜き出す力
	問題解決力	4	問題解決力	つ	使える情報に気付くカ
_	問題解決力	4	問題解決力	つ	使えない情報に気付くカ
	問題解決力	4	問題解決力	ょ	よりよい方法を考えるカ
	問題解決力	-	問題発見力	い	意味がわからないと言えるカ
	問題解決力		問題発見力	か	解決方法の間違いに気付くカ
_	問題解決力	-	問題発見力		解決方法を検証し、組み立て直す力
	問題解決力	5	問題発見力	か	解決方法を逆向きにたどるカ
	問題解決力	_	問題発見力		「気持ちが悪い!」を大切にする
	問題解決力	_	問題発見力		結果を振り返られる力
	問題解決力	_	問題発見力	ず	ズレに気付くカ
_	問題解決力	 		み	見えていないものに気付くカ
	問題解決力	5	問題発見力	ŧ	モヤモヤするを大事にする
33	問題解決力	5	問題発見力	ŧ	モヤモヤの原因がわかるつきとめるカ

	資質·能力		小カテゴリー		具体の姿
1	批判的思考力	1	批判的思考	L	手法や型だけに振り回されず、本質を見抜こうとする思考カ
2	批判的思考力	1	批判的思考	せ	先入観(固定概念)を捨てる
3	批判的思考力	1	批判的思考	そ	「それではこうしましょう」という建設的な案を出す
4	批判的思考力	1	批判的思考	ほ	本質を見抜く、客観的に見る
5	批判的思考力	1	批判的思考	#6	間違った方向で話し合いが進んでいないか、斜めから見極める
6	批判的思考力	1	批判的思考	ŧ	問題が起きたときの対処カ
7	批判的思考力	1	批判的思考	ŧ	問題発見をする力
8	批判的思考力	1	批判的思考	る	「類似点」と「違い」を見つけ出すカ
9	批判的思考力	2	多面的思考	(۸	答えが定まらない状態に耐えられるカ
10	批判的思考力	2	多面的思考	さ	「逆さまにしてみたらどうなるだろう?」視点を変えてみる
11	批判的思考力	2	多面的思考	さ	最初の思いついた考えに執着しない
12	批判的思考力	2	多面的思考	そ	想像力を働かせて様々な見方・考え方で思考する
13	批判的思考力	2	多面的思考	た	立ち位置を変えて考えてみる
14	批判的思考力	2	多面的思考	た	正しいかどうかについて、根拠を基に判断するカ
15	批判的思考力	2	多面的思考	\mathcal{U}	ひとつの解き方では満足せずに他の解き方を見つけ出すカ
16	批判的思考力	2	多面的思考	25°	プロセスを意識的に吟味する
17	批判的思考力	2	多面的思考	ほ	他の解釈も採用して考える
18	批判的思考力	3	論理的思考	か	「考えの筋道」を整理する
19	批判的思考力	3	論理的思考	そ	「それって…つまり○○ってことだよね」整理して置き換えて考える
20	批判的思考力	3	論理的思考	な	「なぜそうなのか」「なぜ自分はそう思うのか」と自分自身に問いかける
21	批判的思考力	3	論理的思考	な	「何となく」ではなく「人にわかるように伝える」
-	批判的思考力	3	論理的思考	ろ	「○○は△△である。」と論理的に整理するカ
_	批判的思考力	4	客観的思考	か	仮説を立てる
24	批判的思考力	4	客観的思考	<	AとBとCを比べて共通項を見つける
25	批判的思考力	4	客観的思考	J	主張や根拠が主観か事実かを正確に把握するために、視点を変えて考える
26	批判的思考力	4	客観的思考	ち	抽象的なものを具体的に分析する
27	批判的思考力	4	客観的思考	25,	分類するカ
28	批判的思考力	4	客観的思考	ほ	他にどんな方法があるか考える
29	批判的思考力	5	根拠に基づく判断	ò	裏付けをもとに分析できるカ
30	批判的思考力	5	根拠に基づく判断・気づき	お	「おやっ?なんか変だぞ」に気づくカ
31	批判的思考力	5	根拠に基づく判断・気づき	す	筋道がおかしいところに気がつく
32	批判的思考力	5	根拠に基づく判断	そ	その根拠…本当にそれでいいのか?
33	批判的思考力	5	根拠に基づく判断	3	「AとBとCの見解では○○だが、まとめて考えると□□という考え方もできる。」 論理的に組み立てる

			小カテゴリー		具体の姿
1	協働する力	1	協働的問題解決能力	あ	相手の異なる意見についてどこが違うかみいだすカ
2	協働する力	1	協働的問題解決能力	い	意見を出しあうカ
3	協働する力	1	協働的問題解決能力	お	折り合いを付けるカ
4	協働する力	1	協働的問題解決能力	か	課題研究(高校)に取り組む
5	協働する力	1	協働的問題解決能力	き	協働で目標設定する
6	協働する力	1	協働的問題解決能力	き	協働したいと思う内容や空間
7	協働する力	1	協働的問題解決能力	ぎ	ギスギスした雰囲気ものりこえる
8	協働する力	1	協働的問題解決能力	<	グループで活動する意義を見いだす
9	協働する力	1	協働的問題解決能力	せ	成功を体験する
10	協働する力	1	協働的問題解決能力	そ	その目的を子どもがわかっていること
11	協働する力	1	協働的問題解決能力	た	他者を認めるカ
12	協働する力	1	協働的問題解決能力	の	のりこえる壁を感じる
13	協働する力	1	協働的問題解決能力	25,	ふり返りが必ずあること
14	協働する力	1	協働的問題解決能力	3,	ぶつかり合いにまけない心
15	協働する力	1	協働的問題解決能力	ま	まわりを見て行動できる
16	協働する力	1	協働的問題解決能力	ŧ	目標に向かうカ
17	協働する力	1	協働的問題解決能力	ŧ	問題解決の経験を積む
18	協働する力	2	話し合うカ	あ	相手の考えを理解できるカ
19	協働する力	2	話し合うカ	か	考えを交じり合わせる
20	協働する力	2	話し合うカ	か	考えを調整、整理するカ
21	協働する力	2	話し合うカ	7)	コミュニケーションカ
22	協働するカ	2	話し合う力	た	互いを理解する力
23	協働する力	2	話し合う力	た	互いの考えを尊重し合うカ
24	協働する力	2	話し合うカ	た	互いを理解する力
25	協働する力	2	話し合うカ	と	友だちの意見につけ加える
26	協働する力	2	話し合うカ	と	友だちの意見を言い換える
27	協働する力	2	話し合うカ	は	話し合わなければ広がらない場面設定
28	協働する力	2	話し合う力	ょ	よさを見付ける

	資質·能力		<i>小カテゴリー</i>		具体の姿
1	先を見通す	1	先を見通し判断するカ	い	イメージするカ
2	先を見通す	1	先を見通し判断する力	い	一度決めても、考え続ける
3	先を見通す	1	先を見通し判断するカ	き	決める前に多面的な視点で考え直す
4	先を見通す	1	先を見通し判断するカ	٠,٠	ゴールから遡って考えるカ
5	先を見通す	1	先を見通し判断する力	l	「視点のエスカレーター」をつくる
6	先を見通す	1	先を見通し判断する力	す	少し先を考えることで今の課題が見えてくる
7	先を見通す	1	先を見通し判断する力	す	スタートから一歩一歩考えるカ
8	先を見通す	1	先を見通し判断する力	ど	どこに分岐点があるのか→なにが選択肢なのか→そこで、どう判断しなければならないのか
9	先を見通す	1	先を見通し判断する力	は	断定せず、視点に「幅」を持つ
10	先を見通す	1	先を見通し判断する力	は	判断後の振り返りができるカ
11	先を見通す	1	先を見通し判断するカ	V	広い視野をもつ
12	先を見通す	1	先を見通し判断するカ	25	フローチャートで段取りを表してみる→手順や方法を見通す
13	先を見通す	1	先を見通し判断する力	ぽ	ポジティブとネガティブな感情を併せ持つ
14	先を見通す	1	先を見通し判断する力	ŧ	目標達成に向けてスモールステップを考えられるカ
15	先を見通す	1	先を見通し判断する力	よ	世の中へのアンテナを高くもつ
16	先を見通す	1	先を見通し判断する力	わ	枠を広げて考える
17	先を見通す	2	法則を見いだす力	<	組み合わせて考える
18	先を見通す	2	法則を見いだす力	け	経験を法則と結びつけるカ
19	先を見通す	2	法則を見いだす力	ر ۲	個々の事象から全体を推論する考え方ができる(帰納的推論)
20	先を見通す	2	法則を見いだす力	じ	自分なりの法則を見つける整理の方法→法則のフィルターをもつ ⑦ 類似しているか ② 対立しているか ③ 無関係か
21	先を見通す	2	法則を見いだす力	25,	複数の事象の関係性を整理する
22	先を見通す	3	リスク対応カ	ر ۲	これから何が起こるかと予想する
23	先を見通す	3	リスク対応カ	ر ۲	こうすれば○○になるだろう→それにはどうすれば良いか考える
24	先を見通す	3	リスク対応カ	(۱	これからやろうとすることの結果をイメージすることができるカ
25	先を見通す	3	リスク対応カ	L	失敗に至ることになった選択肢や分岐点を、自分のこととして捉える
26	先を見通す	3	リスク対応カ	L	⑦②③の視点をもつ ⑦求められていることは何か ②このままだとどうなるか ③どうすることが改善へとつながるか
27	先を見通す	3	リスク対応カ	だ	断片的な情報をもとに巧妙に「こうなるのでは?」と予想できるカ
28	先を見通す	3	リスク対応カ	250	プラス面とマイナス面を両方理解することができる
29	先を見通す	3	リスク対応カ	ょ	より良く転ぶ方向を最大化し、悪く転びうる方向をつぶしにかかる

	資質·能力		小カテゴリー		具体の姿
1	感性・表現・創造の力	1	感性·直感力	お	おもしろい!素敵だな!と身体が感じる
2	感性・表現・創造の力	1	感性·直感力	き	「来た!」という感覚を知っている
3	感性・表現・創造の力	1	感性 直感力	(۱	心がグッと動く
4	感性・表現・創造の力	1	感性·直感力	(۱	心地がいい悪いがわかる(判断できる)
5	感性・表現・創造の力	1	感性·直感力	(۲	五感をベースに、もしかしたらを感じ取る(第六感)
6	感性・表現・創造の力	1	感性·直感力	(۲	五感で考える
7	感性・表現・創造の力	1	感性·直感力	(۲	五感を意識する
8	感性・表現・創造の力	1	感性·直感力	l	質感を感じ取ろうとする
9	感性・表現・創造の力	1	感性·直感力	じ	自分の五感から感じる何か
10	感性・表現・創造の力	1	感性 直感力	ľ	実感が伴う
11	感性・表現・創造の力	1	感性 直感力	ľ	自分がワクワクする
12	感性・表現・創造の力	1	感性 直感力	ぜ	全身で感動する。生の反応
13	感性・表現・創造の力	1	感性 直感力	な	なんか変!嫌だな!モヤモヤする!と感じ取ること
14	感性・表現・創造の力	1	感性 直感力	は	鼻がきく。嗅ぎ分けられる。
15	感性・表現・創造の力	1	感性·直感力	は	肌に合うかどうか感じる
16	感性・表現・創造の力	1	感性 直感力	び	微妙な違いを感じ取ろうとする
17	感性・表現・創造の力	1	感性·直感力	\mathcal{V}°	ピーンときた!ひらめく瞬間
18	感性・表現・創造の力	1	感性·直感力	ŋ	理屈ではなく、経験から感じ取ろうとする
19	感性・表現・創造の力	2	感性·想像力	う	動きながら感じてみるカ
20	感性・表現・創造の力	2	感性·想像力	か	感じて動いてみるカ
21	感性・表現・創造の力	2	感性·想像力	<	発想が次々と湧き出して連鎖する
22	感性・表現・創造の力	2	感性·想像力	<	空気を感じる・読む
23	感性・表現・創造の力	2	感性·想像力	<i>></i>)	これって何だろう?好奇心旺盛
24	感性・表現・創造の力	2	感性·想像力	^)	心に響く
25	感性・表現・創造の力	2	感性·想像力	じ	自由に空想する
	感性・表現・創造の力	2	感性·想像力	そ	想像したり考えたことをイメージしながら構成する姿
	感性・表現・創造の力	2	感性·想像力	び	微妙な感じがわかる
	感性・表現・創造の力	2	感性·想像力	ま	まるで〇〇みたいだ!
	感性・表現・創造の力	2	感性·想像力	み	見えないものを大切にする心
	感性・表現・創造の力	3	表現力	あ	曖昧を具現化する思考力
	感性・表現・創造の力	3	表現力		1.4
	感性・表現・創造の力	3	表現力	か	感じたことを伝え合い共鳴し合える心
	感性・表現・創造の力	3	表現力	か	感じたことを自由に色や形、音や言葉、身体で表現できる
	感性・表現・創造の力	3	表現力	L	しっくりとくる言葉を選ぼうとする
	感性・表現・創造の力		表現力	ぜ	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	感性・表現・創造の力		表現力	V	表現し、どのように伝わっているのかを瞬時に感じ取ろうとする
	感性・表現・創造の力		表現力		見えないものを見えるように具現化する
38	感性・表現・創造の力	3	表現力	Z	導き出す感覚(数学)→適切な公式を見抜⟨センス

39	感性・表現・創造の力	3	表現力	む	難しい言葉ではなく、自分らしい言葉で伝えられる姿
40	感性・表現・創造の力	3	表現力	わ	ワクワクを誰かに伝えたくなる
41	感性・表現・創造の力	4	創造力	あ	アイディアを集め、再構築する
42	感性・表現・創造の力	4	創造力	か	借り物ではないオリジナルの考えをもつことができる
43	感性・表現・創造の力	4	創造力	か	型やルールにこだわらず、柔軟に考える姿
44	感性・表現・創造の力	4	創造力	(۸	固定概念を取り去り、ゼロから考える思考カ
45	感性・表現・創造の力	4	創造力	(۸	実体験から発想につなげる→影響力がある
46	感性・表現・創造の力	4	創造力	(۸	「こうしてあげたい」と改善につなげようとする
47	感性・表現・創造の力	4	創造力	(۸	コンセプトを掘り下げて意味を創りだす姿
48	感性・表現・創造の力	4	創造力	(۲	五感のアンテナを張らせているので、思わぬものを発見する
49	感性・表現・創造の力	4	創造力	さ	先が見えてくる
50	感性・表現・創造の力	4	創造力		視点を変えて新しい価値を生み出すカ
51	感性・表現・創造の力	4	創造力	L	視点を変えてみるとどうなるだろうと想像できる
52	感性・表現・創造の力	4	創造力	は	発想を飛躍させるカ
53	感性・表現・創造の力	4	創造力	ひ	人をワクワクさせることができる
54	感性・表現・創造の力	4	創造力	ŧ	もっと良くしたくなる

	資質·能力		小カテゴリー		具体の姿
1	伝える力	1	正しく伝える	あ	相手によって伝え方をかえるカ
2	伝える力	1	正しく伝える	あ	相手の表情をみとりながら、伝えるカ
3	伝える力	1	正しく伝える	ľ	時系列的にしたがって順序よく話せる
4	伝える力	1	正しく伝える	つ	伝えたいことの構成を考えるカ
5	伝える力	1	正しく伝える	つ	伝えたいことの目的が分かるカ
6	伝える力	2	視覚的に伝達する	あ	ICTを活用して伝えるカ
7	伝える力	2	視覚的に伝達する	え	絵や写真を使って伝えるカ
8	伝える力	2	視覚的に伝達する	じ	ジェスチャーを使って伝えるカ
9	伝える力	3	自分で実感する	あ	相手を引きつける(声のトーン、強弱、間)
10	伝える力	3	自分で実感する	か	感じたことを経験とつなげるカ
11	伝える力	3	自分で実感する	せ	世界観に引き込む力
12	伝える力	3	自分で実感する	ひ	人の話を聞いてから言い換えることができる
13	伝える力	3	自分で実感する	ほ	本当に伝わったのか振り返るカ
14	伝える力	4	コミュニケーション	た	対話をしながら相手を理解して話すカ
15	伝える力	4	コミュニケーション	た	対話をしながら相手の表情の変化を読み取る力
16	伝える力	4	コミュニケーション	つ	伝えたいということを大切にする

	資質·能力		小カテゴリー		具体の姿
1	困難を乗り越える力	1	決定力·決断力	き	切り替えられるカ
2	困難を乗り越える力	1	決定力·決断力	け	決定を待ってあげるカ
3	困難を乗り越える力	1	決定力決断力	()	自分の意志をしっかりもつカ
4	困難を乗り越える力	1	決定力·決断力	()	自分にある枠を自由にはずせるカ
5	困難を乗り越える力	1	決定力決断力	()	自己決定力
6	困難を乗り越える力	1	決定力決断力	す	スピード感をもって取り組むカ
7	困難を乗り越える力	2	楽しむカ	き	気にしないカ
8	困難を乗り越える力	2	楽しむカ	さ	先を見通し、前向きに取り組むカ
9	困難を乗り越える力	2	楽しむカ	ľ	柔軟に対応する力
10	困難を乗り越える力	2	楽しむカ	た	大変だとわかっていてもやろうとするカ
11	困難を乗り越える力	2	楽しむカ	0	乗り越えることを楽しむカ
12	困難を乗り越える力	2	楽しむカ	P	やりすぎたと思う位に全力で取り組む
13	困難を乗り越える力	3	折れないカ	お	折れない心
14	困難を乗り越える力	3	折れないカ	れ	レジリエンス
15	困難を乗り越える力	4	仲間と共に乗り越えるカ	い	生きるという本質を考え続けるカ
16	困難を乗り越える力	4	仲間と共に乗り越えるカ	そ	組織で取り組む力
17	困難を乗り越える力	5	忍耐力	あ	あきらめないカ
18	困難を乗り越える力	5	忍耐力	い	板挟みを乗り越えるカ
19	困難を乗り越える力	5	忍耐力	(۱	コツコツと続けていくカ
20	困難を乗り越える力	5	忍耐力	S	楽な方へ折り合いをつけない
21	困難を乗り越える力	6	間違いや失敗から学ぶ態度	は	発想の転換の力

